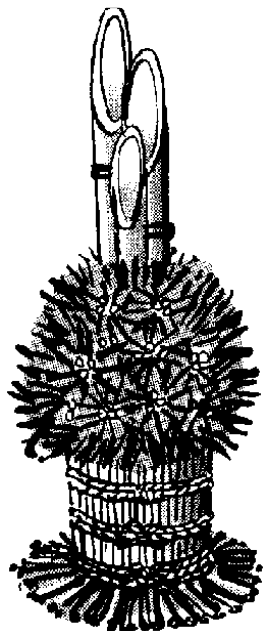


2002年 迎春

希望がわく政治へ みなさんと力をあわせて

日本共産党上越市委員会



新年のあいさつ
くわはら加代子

小泉政権は、私たちから仕事を奪い、家族の困らんも奪っています。高齢者の長い間のご苦労に報いる医療や介護の充実など、人間らしい当たり前の社会にしたいものです。

「お金持ちになって平和を買いたい」と言っていたアフガンの女の子に平和は訪れたでしょうか。テロをなくすことはできたでしょうか。憲法9条を守り、平和な国づくり、二十一世紀にするために先頭に立ちます。

4月の参議院補欠選挙では、全国に先駆けて、この新潟から悪政にノーの審判を下すつではありませんか。わたしは全力をつくします。



今年を大いなる変革の年に
衆議院議員 木島日出夫

最悪の失業と倒産、増大する老後の不安。日本経済と国民の暮らしは、坂道を駆け落ちるように悪化を続けています。

「テロ対策」の名で、現実にかけている戦争に参戦する自衛隊、強まる有事立法と改悪の動き。憲法と平和の危機も迫っています。今年を、このよくな小泉政権の悪政に終止符を打つ年にしなければなりません。

創立80周年、不屈の先進的伝統を持った日本共産党の真価が問われる年でもあります。進歩と革新の伝統ある上越市の皆さん。この年を、大いなる変革の年にしようではありませんか。



上越市議 樋口良子

木浦市長は福祉充実、市民の身近な暮らし優先といっています。なかでも特養ホームなどの待機者ゼロをめざすと公約しています。しかしその中身は行政の力で待機者を選別するということが12月議会で明らかになりました。私はだれもが申し込んだらいつでも入所できるように特養ホーム増設のため、さらには安心できる介護保険制度めざして、引き続きがんばります。

市長はわかりましたが、わが日本共産党議員団は、市民にとって利益にならないもの市民の立場にたっていないものに対してきびしく批判しかつ建設的提案をするという立場は変わりません。今年もよろしくお願いたします。



上越市議 杉本敏宏

「オピニオン」ということ

市会議員七年目を迎えます。たくさんの方々の市民の皆さんから励まされ、多くのことを学んだ日々でした。

強権的・強圧的な宮越前市政が、市民の圧倒的な批判の前に崩れ去りました。「善政を施す」という君主的手法は、民主主義とは相容れないものです。上越市民の良識を見る思いがしました。

「何が市民の利益にかなない、市民の暮らし・福祉に役立つのか」、この視点から、皆さんの声を聞き、それを市政に反映させるために力をつくしたいと思えます。

上越民報

2002年1月1日 201
日本共産党上越市委員会
日本共産党上越市議会議員団
上越市五智1丁目2番12号
TEL 43-1890 FAX 43-1875
編集 杉本敏宏 発行 樋口良子
TEL 24-3787 FAX 24-3832 TEL 44-6802 FAX 44-7004
http://web.joetsu.ne.jp/~t-sugi/

日本共産党上越市委員会

党旗開き

とき 1月12日(土)午後2時~
ところ 上越市 市民プラザ
ひよう 無料

くわはら加代子が、お話します。

12月議会に提案・審議された全議案と各会派の態度

議案	件名	付託委員会	委員	本会	日本共産党	公明党	新風	自由クラブ	政友クラブ	グリーンネット	市政クラブ	備考
議案第113号	平成13年度上越市一般会計補正予算	全委員会										助役など特別職の退職金の計上。 30周年事業の姉妹都市スポーツ交流事業費を減額。 障害者へのホームヘルパー派遣費の増額。 保育園児の増加に伴う費用の計上。 地産地消を拡大する支援経費を計上。など。
議案第114号	平成13年度上越市下水道事業特別会計補正予算	建設企業										幹線等整備の債務負担行為を設定。
議案第115号	平成13年度上越市農業集落排水事業特別会計補正予算	文教経済										管路施設整備の債務負担行為を設定。
議案第116号	平成13年度上越市地球環境特別会計補正予算	厚生										直江津港の沖防波堤上に予定していた洋上風力発電が、「港湾区域内での設置」が困難となったことから、構想策定を見直し、減額補正。
議案第117号	平成13年度上越市ガス事業会計補正予算	建設企業										宅地開発の延期などに伴ない整備費を減額。
議案第118号	平成13年度上越市水道事業会計補正予算	建設企業										宅地開発の延期などに伴ない整備費を減額。
議案第119号	政治倫理の確立のための上越市長の資産等の公開に関する条例の一部改正について	総務										商法改正で「額面株式制度」が廃止されることから、市長の資産報告書から「額面金額の総額」を削除する
議案第120号	上越市出張所設置条例及び上越市農業集落排水条例の一部改正について	文教経済										「田園」町内会の発足に伴ないこれを追加する改正。
議案第121号	上越市手数料条例の一部改正について	建設企業										建築基準法の改正にともない「容積率及び建ぺい率の特例の許可」が市町村の事務となったので、申請手数料を定める。
議案第122号	上越市営住宅条例の一部改正について	建設企業										市営住宅の入居資格から「住所等に係る要件」を削除特定公共賃貸住宅(市営マンション)の家賃などを定める。
議案第123号	字の変更について	文教経済										重川地区ほ場整備事業などの完了に伴ない、字の区域と名称を整理する。
議案第124号	上越市の公の施設を他の団体の住民の利用に供することに関する協議について	厚生										上越斎場を安塚町、大島村、浦川原村の住民も利用できるようにする。
議案第125号	上越地域広域行政組合理約の変更について	厚生										上越地域広域行政組合が運営するゴミ焼却施設を、安塚町、浦川原村、大島村、牧村も利用できるようにする。
議案第126号	平成13年度上越市一般会計補正予算	全委員会										人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、期末手当の年間支給月数を0.05月引き下げる。定期昇給がなかったことから、特例一時金として3765円を期末に支給する。
議案第127号	平成13年度上越市国民健康保険特別会計補正予算	厚生										
議案第128号	平成13年度上越市下水道事業特別会計補正予算	建設企業										
議案第129号	平成13年度上越市農業集落排水事業特別会計補正予算	文教経済										
議案第130号	平成13年度上越市介護保険特別会計補正予算	厚生										
議案第131号	平成13年度上越市ガス事業会計補正予算	建設企業										
議案第132号	平成13年度上越市水道事業会計補正予算	建設企業										
議案第133号	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	総務										
議案第134号	上越市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	建設企業										
同意案第5号	上越市収入役の選任について											
同意案第6号	上越市固定資産評価審査委員会委員の選任について											固定資産評価審査委員に保坂桂子氏を選任することに同意を求める議案。
請願第9号	国民、患者にいつそうの負担増をもたらす「医療保険改革」は取りやめ、いつでも誰もが安心して受けられる医療保障制度の確立を求める意見書の提出について	厚生				×	×	×	×	×		提出者 医療改悪反対上越地域の会他 紹介議員 樋口良子、杉本敏宏
発議案第12号	アメリカ合衆国の臨界前核実験に抗議し、核兵器廃絶を求める決議	議運										すべての核実験に対し、毎回抗議している。 議長提案。
発議案第13号	拠点都市・地方主権対策特別委員会の名称及び付託事件の変更について	議運										名称に「合併」を加え、市町村合併問題を協議する。 各派代表者会議の対案。
発議案第14号	骨髄バンクの利用にかかわる医療保険の適用を求める意見書の提出について	議運										骨髄バンクの利用に医療保険が適用されないことから、この適用を求める意見書。 請願。紹介議員、田村恒夫。
発議案第15号	輸入野菜等の一般セーフガード本発動を求める意見書	議運										ねぎ、生しいたげ、畳表のセーフガード本発動を求める意見書。二つの請願を統合。 農民連提出。紹介議員、樋口良子、杉本敏宏。 農協等提出。紹介議員、牧野島清、古澤弘、坪井正澄。
発議案第16号	拉致された日本人救出を求める意見書	議運										拉致された日本人の救出を求める意見書。 陳情。紹介議員、小林克美。 特定の国を名指ししていないことから、反対せず。 議案提出の賛成者にも加わず。グリーンネットも同態度。
陳情	国民本位の公共事業推進と執行体制拡充を求める陳情書	議運				×	×	×	×	×		ムダな大型公共事業中心の政治を地域住民に密着した公共事業に改めるよう求めるもの。 全建労高田支部提出。 「組合と当局の問題だ」などの理由で不採択。

=可決・承認 否決 =継続 =賛成 ×=反対 棄権 =一部議員賛成